

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	生体膜やタンパク質結合脂質について説明できる。	教科書 ノート	教科書(p38～p44) 「第4章 糖質、4-2 オリゴ糖の構造と機能、4-3 多糖の構造と機能」を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	脂質の性状、種類(糖脂質、コレステロール、リポタンパク質など)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	アミノ酸の基本構造と名称、化学的性質について説明できる。	教科書 ノート	教科書(p61～p67) 「第6章 脂質、6-1 脂質の一般的性質と分類」を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	タンパク質とアミノ酸、アミノ酸の種類と性質		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	タンパク質の立体構造について説明できる。	教科書 ノート	教科書(p66～p71) 「第6章 脂質、6-1-D コレステロール、6-2 生体膜」を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	タンパク質の立体構造 実験におけるタンパク質の取扱い		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	酵素の性質や作用、分類について説明できる。	教科書 ノート	教科書(p81～p91) 「第8章 ビタミン、補酵素、ミネラル」を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	酵素の性質、役割、作用、分類・種類、酵素の反応様式、酵素活性の調節、ミカエリス・メンテン式、ライソウィーバー・バークプロット、		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビタミンの働きや欠乏症、補酵素の働きについて説明できる。	教科書 ノート	教科書(p91～p94) 「第8章 ビタミン、補酵素、ミネラル、8-4 ミネラル」を事前に読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	ビタミンの種類(化学名)・作用、ビタミン欠乏症、補酵素の役割		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	ホルモンの働きや細胞膜通過について説明できる。	教科書 ノート	教科書(p97～p99) 「第9章 ホルモン、9-1 ホルモンの種類と作用メカニズム」を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	ホルモンの性質と作用(細胞膜受容体、核内受容体)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	同化と異化、解糖系について説明できる。	教科書 ノート	教科書(p100～p104) 「第9章 ホルモン」を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	代謝の役割、同化と異化、代謝の調節、細胞内の代謝調節、解糖系		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	クエン酸回路、電子伝達系について説明できる。	教科書 ノート	教科書(p45～p48) 「第5章 タンパク質とアミノ酸、5-1 タンパク質を構成するアミノ酸」を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	呼吸代謝(クエン酸回路、電子伝達系)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	糖質の分解経路、生合成経路、糖新生、脂質の分解経路、 β 酸化、整合性について説明できる	教科書 ノート	教科書(p48～p52) 「第5章 タンパク質とアミノ酸、5-2 タンパク質の基本構造」を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	糖質の分解経路、生合成経路、糖新生、脂質の分解経路、 β 酸化、整合性について		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	これまで学んだ内容を理解し説明できる。	教科書 ノート	これまで学んだ範囲の教科書およびノートを復習すること。
		各コマにおける授業予定	総合演習		